

6/1

平成12年(2000年)
No.719

広報

むこう

薬物乱用防止
6月20日~7月19日まちのうさき
(5月1日現在)
世帯数 19,706世帯
人口 53,648人
男 26,075人
女 27,573人

●向日市役所(〒617-8665 京都府向日市寺戸町中野20) ●編集 秘書広報課 ●電話 075(931)1111 ●http://www.city.muko.kyoto.jp/

生ごみ堆肥化容器に補助金

家庭から出る生ごみを堆肥化させる「生ごみ堆肥化容器」を設置する人を対象に、購入費の一部を補助します。補助対象者は、市内に居住し、容器を設置する場所があり、堆肥を家庭菜園や花づくりなどに有効に利用できる人です。1基につき購入金額の2分の1(限度額4,000円)を補助します。(1世帯2基まで)



不用品はリサイクル市などへ

家庭にある不用品は、バザーやフリーマーケットに出しましょう。市では、毎年春と秋に家庭で眠っている不用品を持ち寄り、必要な人に安価で提供する「リサイクルひまわり市」を向日町競輪場で開催しています。5月14日のひまわり市は、5,000人を超える市民で賑わいました。ものを大切にし繰り返し使うことで、資源の有効利用を図りましょう。



牛乳パックもリサイクルを

向日市牛乳パックリサイクル協議会では、ストックヤード(保管倉庫)を設置し、牛乳パックの回収を行っています。回収日は、毎月第3土曜日午前10時~11時です。また、市役所本館1階に牛乳パックの回収箱を設置していますので、ご利用ください。



廃冷蔵庫のフロンを回収

フロンガスは、大気中に放出されるとオゾン層を破壊し、地上に到達する有害な紫外線が増加して、人の健康や自然に悪影響を及ぼします。

フロンを回収するためには、消費者、事業者(製造・販売業者)、廃棄物の処理者などの協力が不可欠です。フロンガス使用製品の円滑な回収に、皆さんのが協力を願いします。

■廃冷蔵庫の回収申込み 電話で環境対策課(内線227)へ予約してください。回収は、個別回収方式で、有料です。※大型ごみ無料収集では回収しません。



環境月間の行事
6日(火)午前中
公共施設周辺清掃
8日(木)午前11時~
環境保全街頭啓発(花:野菜の種、
ケナフの種の配布)
向日町サテイ前
11日(日)午前10時~
クリーン・ハイキング
市民ふれあい広場~西向日公園
23日(金)午前10時~
本のリサイクル・デー
図書館
23日(金)
カラオケバトロール
26日(月)~30日(金)
自転車指導
27日(火)・28日(水)
大気汚染調査

1.5クリーン運動展開中
1は各自の家の前を、0.5は隣近所の家の前をほんの少し掃除をし、きれいな環境にすることを現したもの。

環境月間

六月五日は「環境の日」、
六月は環境月間です。市
では、リサイクルひまわ
り市の開催や生ごみ堆肥
化容器の購入に補助をす
るなど、環境保全に取り
組んでいます。本年度には、
環境にやさしいまちづく
りをさらに進めるため、
環境基本計画策定に向
ての準備を進めています。

環境月間の機会に、身の
まわりの環境のこと、地
球のことを、改めて考
えてみてください。

市内2箇所で実施した環
境騒音調査では、自動車音

市内の7地点で、二酸化窒
素・二酸化炭素について、大気
汚染の状況を調べています。
各地点とも、環境基準を達
成しています。

大気の状況

騒音・水質の調査・測定を行
っています。また定期的に市内の大気、
結果として、大都市近郊に
ありながら自然が残る地域
であるとされています。

騒音・水質の調査・測定を行
っています。

河川の水質調査を毎年寺
戸川など5地点で実施して
います。

これまでにも、市内の環境
がどのような状況にあるか
を知るために、市民の皆さん
の協力を得て、「タンボポの
分布調査」「ツバメ・ツバメの
巣分布調査」「トンボ観察調
査」などを行いました。その
結果として、大都市近郊に
ありながら自然が残る地域
であるとされています。

向日市は、京都府の自然2
選で、西ノ岡丘陵の竹林
や向日神社が京都の誇るべ
き自然の一つとして選ばれる
など、素晴らしい環境にあり
ます。

向日市の環境

などで夕夜間に
騒音レベルが高
い結果となりま
した。

ごみの状況

私たちが出すごみの量は
増え続け、質的にも多様化
しています。一人当たり一日720g
増えていました。昭和53年からごみの減量化
と再資源化を目的にスター
トしました。平成7年に「容

器包装リサイクル法」が制定

され、平成11年にはペットボ
トルの回収を分別収集品目
に加えました。さらに平成

13年度からプラスチック、トレー
ーなどの容器を分別収集の
対象に加えるため、本年度に
はモデル地区を指定し、その

回収量や問題点を調査しま
す。また、資源の有効利用
などの問題に対処するため、
市内の商店等の協力を得て、
「ごみ減量・リサイクル推進

協力店」の認定制度を発足
させ、環境にやさしい店づ
きの推進を図っています。

市民の皆さんのご協力を
お願いします。

6/1~7は水道週間です

水道フェア

6月4日(日)午前9時30分~午後1時

上植野浄水場

- 浄水場見学
- 遊びコーナー(スーパー
ボールすくい、魚つか
み、bingoゲームなど)
- 休憩コーナー(パン・菓子、
ジュース)

お問い合わせ 上下水道部業務課(内線801)